

3

カードだけで買い物ができる「クレジット」の仕組み

クレジットによる買い物について、具体的な利用シーンと借入れ・返済額の事例を示しながら、その仕組みとメリット・デメリット、判断・選択のポイントを理解させるとともに、「カード」との付き合い方について考えさせる。

【単元名】

「信用」で買い物をする「クレジット」の仕組み

育てたい力

どのような力が身に付くか

「クレジット」という仕組みを理解し、そのメリット・デメリットをしっかりと判断することができる。

自分自身の変化

クレジットカードのように「便利」な仕組みを使いこなすためには、ローンと同様、「信用」や、確かな知識と計画性が必要であることを理解する。

他者や社会との関わり

クレジットという「金融」の仕組みがいかに生活を便利に、豊かにしているかを実感するとともに、社会における「信用」と「計画」の大切さに気付く。

導入マンガの解説

ローンよりも、比較的に利用する機会が多い「クレジット」による買い物。2時間目で学んだローンと異なり、数年、数十年といった長い期間の計画が必要ないため、また、手軽さと便利さゆえに「使いすぎ」、「借りすぎ」してしまう恐れもある。「クレジット」も、「信用」をもとにした「借金」であり、利用にあたっては確かな「計画性」と「判断力」が大切であることを理解させたい。また、使いすぎ、借りすぎによる多重債務や自己破産への注意も学ばせたい。

導入クイズ1 クレジットカードの「クレジット」とはどんな意味でしょう？

- 1 安心 2 便利 3 信用

導入クイズ2 クレジットカードでできないことは何でしょう？

- 1 分割払い 2 お金を借りる 3 お金の預け入れ

導入クイズ3 銀行で発行してくれる、預金の預け入れ、払い戻しができるカードを何というでしょう？

- 1 プリペイドカード 2 キャッシュカード 3 IDカード

ワークシート WORKSHEET

解答例 解説ポイント

Work 1 クイズの問題を聞いて、下の解答欄に正しいと思った選択肢を書き込もう。

- 1 (③) 2 (③) 3 (②)

Work 2 10万円で買える、あなたがいま欲しい物を思い浮かべてください。

金利12%、12回払いで購入した場合の毎月の返済額、利息を含む合計の支払額、利息として支払う金額の予想を書いてみよう！

予想	毎月の返済額 ()	答え	毎月の返済額 (8,885円)
	合計の支払額 ()		合計の支払額 (106,620円)
	利息で払う金額 ()		利息で払う金額 (6,620円)

Work 3 クレジットでの買い物のメリット・デメリットを考えてみよう。

- メリット・・・ (●現金がなくても買い物ができる ●高額な買い物ができる ●信用の証)
 デメリット・・・ (●分割払いの利息が付く ●使いすぎ ●多重債務 ●年会費 ●盗難)

Work 4 クレジットカードで買い物ができる人は、どんな人だと思いますか？

- 継続して支払いができる人 ●安定した収入がある人 ●信用できる人

Work 5 クレジットカードを使う際に、気を付けなければならないのはどんな点だと思いますか？

- 安定した収入 ●返済回数・返済金額の計画 ●使いすぎ

Work 6 今日の学習で分かったことや印象に残ったことなどを書いてみよう！

(1) 分かったこと

- クレジットカードは誰でも利用できるわけではない ●分割払いは利息が付く

(2) 印象に残ったこと

- クレジットカードは借金である ●現金の借入もできる

(3) 分からなかったこと・もっと知りたかったこと

- 金利の仕組み ●他の返済パターン(複数の買い物、金利、返済回数の違い)

解説のポイント

マンガとクイズで、クレジットカードの利用や、その他のカードとの違いを考えるきっかけとしたい。

解説のポイント

クレジットカードを利用する多くの場合は、ローンほど金額は大きくないが、ローンと同様借金であるため、返済方法による返済額の差に気付き、収入に見合った利用の大切さに気付かせたい。

解説のポイント

メリットとデメリットは表裏一体であり、クレジットカードの利用に際しては、きちんと管理することが大切なことに気付かせたい。

解説のポイント

「使う」ことだけではなく「返す」ことや必要のないときには「使わない」ことも意識させたい。

解説のポイント

「メリット」だけではなく、「デメリット」があることをしっかり理解できているか確認したい。